

DPC 対象病棟及び 4 - 2 病棟へ入院したことのある患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 診断群確認者配置による DPC コーディング精度向上の効果について

[研究機関] 北海道医療センター 事務部企画課

[研究責任者] 事務部企画課 算定・病歴係長工藤 大輔

[研究の目的] DPC コーディングの精度向上の効果を検証するため

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 23 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日の間に DPC 対象病棟及び 4 - 2 病棟を退院した患者（公務災害、労災保険適用者、自賠責保険用適用者を除く）

●利用するカルテ情報

入院の契機となった傷病名、医療資源を最も投入した傷病名、DPC コード情報

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市西区山の手 5 条 7 丁目 1 - 1

北海道医療センター事務部企画課 担当 工藤 大輔

電話 011-611-8111 FAX 011-611-5820